

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0094
施設名	祖師谷保育園分園
施設所在地	世田谷区上祖師谷 6-3 1-5
法人名	社会福祉法人雲柱社

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然(5歳児・1歳児)

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

- ・植物、昆虫、天体と様々な事柄に興味があり、図鑑を読んだり、保育者に話を聞きながら知識を増やしている(5歳児)
- ・園生活に慣れてきたころ、園内、近隣の限られた自然環境だけでなく、様々な環境体験を通して表す表現や発語、友だちとの関りがどのように広がっていくのか?また、歩行が安定し自ら行動できるようになってきた子どもたちが何に興味をわくのか観察することで、カリキュラムや活動内容環境構成に活かしていく。(1歳児)

2. 活動スケジュール

- ・夏野菜を育てる。(お世話をする。実ったものを食す。タブレットで調べたり、写真をプロジェクターで映し出し実体験を振り返りながら、上手にできたこと、上手いかなかったことを振り返る。)
- ・生活が安定してきた頃、近隣の公園に出かけ、楽しんでいく。さらにロングライトバスを使用して、自然豊かな公園にも出向いていく。その後担任間で共有し、環境構成や活動内容に活かしていく。
- ・3月の遠足の行き先をプラネタリウムに設定し、より詳しく知る機会を準備する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・肥料や苦土石灰、野菜の苗
- ・ロングライトバス
- ・タブレット
- ・プロジェクター

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・子どもたちと会議をする中でキュウリ、ピーマン、オクラの3種を栽培
- ・ロングライトバスを使用して、自然の多い公園まで散歩。探索活動範囲を広げる。
- ・年間を通してキャンプや遠足で何がしたいかを担任と子どもたちが相談し、子どもたちの”やってみたいこと”を実現するため、遠足でプラネタリウム体験をした。
- ・写真や子どもたちの発言をもとに、タブレットやプロジェクターを使って研究や振り返りをする。
- ・担任間で子どもたちの姿を共有し、多角的に子どもたちの姿をとらえてみる。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・野菜に対しての苦手意識はあったが、食す時になると”じぶんも食べてみよう”という気持ちに変わっていた。
- ・毎日水やりを気にして、「いつ行ける？」と日々の成長を楽しみにしていた。
- ・野菜が大きくなるために必要なものを知る。・なぜ大きくならなかったのかを知る。・見つけたものを保育者に聞いて欲しくたくさん話してくれる。・寝転がって体全体で自然を感じていた。
- ・自分が住んでいる地球の大きさや、周りを囲んでいる惑星について、動画を通して覚えやすく、改めて知った名前を保育者に教えていた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・普段何気なく食べている食材。特に野菜は苦手な気持ちも十分にわかりますが、何かをきっかけに食べられるようになったという子どもたちは多いと思います。「～色の花が咲くんだ?」「ここが実になるの?」と知らないことも間近で観察することで点と点が線で繋がるような子どもたちの理解もありました。野菜ができるまでこんな大変な思いがある。ということを経験を通して多少ではありますが学んでくれた様子でした。もちろん全員が、育てたから食べることができたとはいきませんが、第一歩として子どもたちに良い影響を与えることがあったと感じました。
- ・移動手段が増えたことで、自然物が変わり、今までの場所にはなかった物が目に入り、触ってみたり、近くに行ってみたり、他児と共有するような行動も多く見ることができた。長時間遊びに夢中になる時間も増えてきた。
- ・図鑑だけでなく、映像で解説までしてくれることで、子どもたちの知識には入りやすかった印象があった。知っているキャラクターや、覚えやすいリズムの歌に翌日も歌い続けて印象に残った様子だった。

祖師谷保育園分園

設定理由として...

野菜が苦手だったり、買えば手に入ってしまうというところから、育てる大変さや植物の命にも感謝できる体験を通して子どもたちの感じる事を知っていきたい。

テーマ

自然

活動スケジュール

- ・草取り
- ・畑作り
- ・苗植え
- ・水揚げ
- ・観察
- ・収穫
- ・食す
- ・振り返り



成長の過程や上手に出来たところ、難しかったところなどをみんなで見返りました。

塩ゆでで素材の味を感じてみました。



まとめ...給食で

出てきた時は「にがで...」と言っていた子どもたちも、自分たちでお世話して見守り、育ててきた野菜には「おいしい!!」と大絶賛。

まったく食べる事が出来なかった子どもたちも「一口いってみる!」と前向きな気持ちに変わっていました。

まずは子どもたちと一緒に畑作りから始めました。草がいっぱいで大変でした。



丁寧に扱いながら苗を植えていきました。



子どもたちから「水あげに行かなきゃ」と気にかけてくれました。



花が咲いて...膨らんで...

見た事ある形に変わって来たのを間近に感じる事ができました。

